

== ×問題サンプル ==

2. 金融商品取引法

「金融商品取引法」に関する次の記述のうち、その内容が正しいものには を
誤っているものには×を、解答欄に記入しなさい。

Q 2 金融商品取引法に規定する有価証券には外国法人の発行する譲渡性預金証書（海外CD）
は含まれない。

答え:

== 10問題サンプル ==

Q 1 . 次の、「損失補てん等の禁止」に関する記述のうち、正しいものはどれか
正しい記述に該当するものをイ～ハから選んでいる選択肢の番号を1つ選びなさい。

- イ 顧客の損失を補てんすることは、金融商品取引業者が第三者を通じて行った場合でも
禁止される。
- ロ 損失補てんの申込みや約束しただけでは、損失補てんの禁止には当たらない。
- ハ 顧客の損失を補てんすることは、例外なく一切禁止されている。

【選択肢】

- 1 イのみ 2 イ及びロ 3 イ及びハ 4 ロ及びハ
- 5 イ、ロ及びハ

答え

== 解答サンプル ==

×問題

解答

解説

Q 2 × 含まれる。その他に国債証券、貸付信託の受益証券、CP、資産の流動化に関する
法律に規定する特定社債券、カバードワラントなどが含まれる。（法2条1項参照）
また、内国法人の発行する譲渡性預金証書（国内CD）は含まれない。

10点問題

解答

解説

Q 1 1 イ 第三者を通じて損失補てんを行ってはいけない。
ロ × 損失補てんの申込みや約束をすることも禁止されている。よって実際に
補てんが実行されなくても禁止行為となる。
ハ × 例外がある。補てんが事故に起因するもので金融商品取引業者等があらかじめ
内閣総理大臣から確認を受けている場合は損失補てんに当たらないものと
されている。